

報道資料

平成24年8月29日
奈良県 防災統括室
担当：中澤 岡部
電話：0742-27-8425
内線：2270 2271

南海トラフの巨大地震による津波高・浸水域等及び被害想定について

内閣府では、「南海トラフの巨大地震モデル検討会」及び「南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ」において、南海トラフの巨大地震による津波高・浸水域等及び被害想定等に関して検討し、推計作業を進められており、今回、8月29日に推計結果を公表されることになりました。本県に関する被害想定等の詳細については、別添資料のとおりです。

○本県に関する今回の推計結果

	今回推計結果
地震名	南海トラフの巨大地震
県内最大震度	震度6強
住家全壊棟数	約7,500～47,000棟
死者数(※)	約100～1,700人

(参考) 第2次奈良県地震被害想定調査(H16)

第2次奈良県調査	第2次奈良県調査
東南海・南海地震同時発生	奈良盆地東縁断層帯
震度6弱 (大半は5弱、5強)	震度7
約1,300棟	約119,600棟
4人	約5,200人

※ 死者数の内訳(建物倒壊、急傾斜地崩壊、火災)